～私の抱負～

【松本（まつもと） 正幸（まさゆき）】

共生と協働によるまちづくり

新型コロナウイルス感染症による経済対策や人口減少、少子高齢化、気候変動等地域の課題が多様化・高度化する中で、この新しい時代の状況と課題に的確に対応するために、市民が一生涯を通じて安心して暮らせる活力あるまちづくりが求められています。

菊川市の第2次総合計画を基に、確かな未来へ繋がる「共生社会」を形成し、課題への対応にスピード感をもって取り組みます。

共生社会での議会改革は、市民の声を行政の施策に反映させるよう議会の構造や考えを変えていくことや、行政が提案する市民サービスに、市民の声をもとに議論を重ね責任を持って判断を行い、必要なサービスを議員みずから提案できる議会を目指し、取り組んで参ります。

会派の紹介

市民ネット

新型コロナウイルス禍、世の中が急速に変化する中、菊川市の行政・財政運営もその変化に対応していかなくてはなりません。私達市民ネットは、その早い変化に対応できる情報収集力と幅広いネットワークを築いて参りました。市民福祉の向上を目指すことはもちろん、持続可能な菊川市を目指し、これからの菊川市を担う働く世代、子育て世代、学生、地域、高齢者、そして一番支援の必要な弱者、様々な声を取り入れ、市民と共にまちの課題を解決する実効性のある政策立案、提案を継続していきます。

議会改革は第2ステージに入ったといわれています。2名の様々な委員会を経験した実績を生かし、市民との対話、議員間での対話を大切にした政策サイクルを実現できる開かれた議会の実現に尽力して参ります。

みどり21

会派みどり21は合併時のまちづくりの基本理念である「共に生きる」「自らを拓く」「未来へ歩む」を元に策定された総合計画の将来像「みどりときめきたしかな未来菊川市」の実現を目指す、保守政治の理念を共有する議員12名で構成する会派です。活動としましては「政治の基本は市民である」を念頭に情報交換を行い、課題解決のための努力をしております。また、常に求められます議員としての資質や能力向上につきましてはテーマを絞った研修会、勉強会への参加を行うと共に、議会における質疑・質問に対し事前の会議を開催し、自由な意見交換を行うことにより適格な審議や議員個々の能力向上のための努力を重ねております。今後におきましても、現予算とは関係はない部分も含め、市民生活に直結した問題、将来に向っての広域的問題、議会としての課題等について情報の共有化を図り、課題解決のための取り組みをしていきます。

NEW 議会だより編集委員です！

●委員長 西下 敦基
●副委員長 織部ひとみ
●委員 須藤 有紀
渡辺 修
小林 博文
山下 修

●議会だより編集委員会 委員長：西下敦基 副委員長：織部ひとみ 委員：須藤 有紀、渡辺 修、小林 博文、山下 修
●編集発行 菊川市議会 菊川市堀之内61番地 TEL 0537(35)0941 FAX 0537(35)2116
●菊川市ホームページ http://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/

ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C021550
処分するときは雑がみとしてリサイクルを！
© 菊川市